

「心血管疾患発症における Proprotein Convertase Subtilisin/Kexin 9 (PCSK9)の関与についての

コホート研究」につきまして

(研究責任者：国立循環器病研究センター 心臓血管内科 片岡 有)

(研究期間：研究許可日から 2025 年 12 月 31 日)

血液中のコレステロールは、心臓病の発症に関係している重要な因子です。特に、LDL（悪玉）コレステロールが高いと急性心筋梗塞や狭心症などの心臓病にかかりやすくなることが知られています。最近の研究では、LDL（悪玉）コレステロールを高くさせる原因として、血液中のタンパク質「PCSK9」の働きが重要ではないかと考えられており、血液中の「PCSK9」を測定し、循環器疾患との関連を見ることは、循環器疾患の原因の解明と発症の予防において非常に重要であると考えられます。PCSK9 は、血糖上昇にも影響を及ぼすことが確認されており、糖尿病の発症に関与する可能性も推察されます。

今回、吹田研究の参加者のうち、平成6年度に採血し、凍結保存されている血清・血漿を用いて「PCSK9」を測定します。そして、どのような人で「PCSK9」が高いのか、「PCSK9」と生活習慣やこれまでに実施した検査データとの関連、「PCSK9」と循環器疾患の発症・死亡・糖尿病発症との関連などを明らかにしたいと考えています。尚、「PCSK9」については、現在、医学的な評価が定まっておらず、診療や健康管理に役立つものではありませんので、今回の測定結果を個々にお返しすることは致しません。

この研究では、対象となる皆様の個人情報をご匿名化し、厳重に保護した上で、測定および解析を実施致します。集計結果が学術論文や学会、新聞等で公表されることがありますが、個人が特定される形で情報が公表されることはありません。

この研究で得られた情報を将来、二次利用する可能性や研究計画書を変更する場合があります。その場合は、研究倫理審査委員会での審議を経て、研究統括管理責任者の許可を受けて実施されます。二次利用する際に文書を公開する場合は、国立循環器病研究センター 公式サイト (<http://www.ncvc.go.jp>)の「実施中の臨床研究」のページに掲載いたします。

平成6年度に旧国立循環器病センター集団検診部で健診を受けられた方が、今回の研究対象となります。該当する方で、この研究についてご質問がある場合や研究協力の拒否を希望される場合には、お手数ですが、健診部（電話 06-6170-1070 内線 31169）まで、ご連絡下さいますようお願いいたします。

願ひ申し上げます。

(研究担当者)

国立循環器病研究センター病院 心臓血管内科 片岡 有 安田 聡

国立循環器病研究センター病院 副院長 野口 暉夫

国立循環器病研究センター研究所 病態代謝部 小倉 正恒

国立循環器病研究センター研究所 分子病態部 斯波真理子

国立循環器病研究センター病院 健診部 小久保 喜弘 ・ 予防医療部 渡邊 至 宮

本 恵宏